

東北地方太平洋沖地震について
—東京大学卒業生の皆さまへ—

このたび東北地方太平洋沖地震により被災された多くの方々に対し、心よりお見舞いを申し上げます。被害を受けられた皆さまの生活が、一刻も早く平穏に復することをお祈りいたしております。

東京大学の卒業生の皆さまにおかれても、この地震により被災なされた方がいらっしゃるのではないかと深く憂慮しております。また、直接の被災ではなくても、地震の影響を受けられた方は多数にのぼることと思います。まだ被災地では非常に厳しい状況が続いておりますし、余震の可能性や停電・計画停電などの事態も生じていますので、皆さまにはくれぐれも安全にご留意の上お過ごしいただければと存じます。

現在、本学では、災害対策本部を設置し、学生、教職員の安否確認にも全力を挙げております。とくに被災地域に位置する施設の一部関係者、また被災地域に滞在していたと思われる若干の学生との連絡がまだとれておらず、引き続き確認作業を続けているところです。

また、大学入試については、3月13日（日）に学部の後期日程試験を予定通り実施しましたが、被災地域から移動できなかった受験生に配慮し、20日（日）に追試験を実施する方針を決定・公表いたしました。その他、本学をめぐる状況については、本学ウェブサイト「災害対策本部関連コーナー「東北地方太平洋沖地震について」(※)」を通じ、随時情報発信してまいりますので、ご参照下さい。

被災地域には東大病院からも医師が急行し医療活動中ですが、救助に当たられている皆さま方の献身的な努力によって一人でも多くの命が救われることを願っております。東京大学として出来る限りの努力を行ってまいります。卒業生の皆さまにおかれても、それぞれのお立場を通じ、被災地域の救助活動や復興への支援、また日本の厳しい状況の克服に向けて、益々のご活躍をなされますことを祈念申し上げます。

平成23年3月14日

東京大学総長
濱田 純一

※ http://www.u-tokyo.ac.jp/public/anti_disaster_20110311_j.html